

## 事業実施報告書

- |     |                                    |
|-----|------------------------------------|
| I   | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び   |
| II  | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成           |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築        |
| IV  | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V   | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成      |

### 道府県・政令市名【 茨城県 】

1 実践テーマ	【Ⅲ, V】
2 実施対象者	那珂市立菅谷西小学校第4学年 60名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (総合的な学習の時間) ② 行事名 ( ) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	○車イスバスケットボール体験を通して、東京パラリンピックへの関心を高める。 ○車イスで生活している方の話を聞き、今後の自分の生き方を考える。 ○車イスバスケットを通して、障害者も健常者も差はないことを感じさせる。 ○車イスバスケットの体験を通して、障害者スポーツへの関心を高める。 ○共生社会について理解を深める。
5 取組内容	○事前学習 ・事前学習として、車イスバスケット日本代表の香西宏昭選手がどのようにして日本代表になったかについて学習した。 ・総合的な学習の時間に、通常の子イスに乗る体験活動を行った。 ○当日の取り組み ・車イスバスケット用の車イスと、通常の子イスとの作りの違いや、性能の違いについての説明。 (ブレーキがないこと、タイヤの角度、キャスターの位置など) ・車イスバスケットの競技の説明。(障害の重さにより持ち点があり、公平にプレーができることなど) ・普段の練習メニューの紹介。 (ジグザグ走行、ドリブルなど) ・車イスバスケットの体験活動。(5対5の試合形式)



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問タイム。(車イスバスケットや普段の生活について)</li> </ul> <p>○事後学習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車イスバスケット体験や講師の方の話を聞いて、考えたことや感想のまとめ。</li> </ul> <div data-bbox="1077 190 1407 331"> <p>○ イスバスケットを体験してみようか？</p> <p>車イスバスケットをやってみて、今は最高の楽しさだと思ってる。楽しんでみる。こわいなと思いましたが、またやってみようと思います。</p> </div> <div data-bbox="1077 347 1407 465"> <p>○ イスバスケットを体験した人たちの話を聞いて、考えたことを書きましょう。</p> <p>さいとうさんたちの話を聞いて、「この人たちは足が重くかたたり上ぼんしんが重くなくても幸せなんだな」と思いました。</p> </div> <div data-bbox="1077 481 1407 622"> <p>○ これからは車イスにのっている人々をじろじろ見たりしないで、こまにいる人を見たらやさしく声をかけてあげたいと思います。</p> </div>
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車イスバスケットという、普段あまりなじみのないスポーツについて、関心や理解が深まった。</li> <li>・障害のある方が実際にプレーしている姿を見て、障害があっても全力でプレーできる競技があることや、障害があっても、真剣にスポーツに取り組んでいる人がいることを知るきっかけになった。</li> <li>・実際に車イスバスケットを体験してみて、競技の楽しさや難しさを感じることができた。</li> <li>・健常者も、障害者も公平にプレーできる競技があることに気付けた。</li> <li>・障害者は、特別な存在ではなく、健常者と同じように悩んだり、楽しんだりしながら生活していることを知る事ができた。</li> <li>・車イスバスケット以外にどのようなパラスポーツがあるのか、関心が高まった。</li> </ul>
<p>7 実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で活動している車イスバスケットのチームに依頼した。</li> <li>・イベントで車イスバスケット体験等も行っているチームなので、興味がある児童は、今後も体験できる。</li> </ul>
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回は90分間で実施し、全児童が体験することができたが、時間をもっと確保できると、さらに体験活動が充実したものになるだろうと感じた。</li> <li>・保護者や地域の方などにも呼びかけ、いろいろな方に体験してもらおうとさらに理解が深まるだろうと感じた。</li> </ul>
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後もパラスポーツについて学習したり、体験したりする機会を設け、パラリンピックへの関心を高めていく。</li> </ul>